

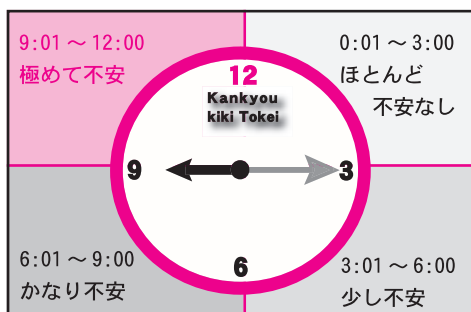
6月は、環境月間

地球に優しい環境は、 家庭から

今、私たちの住む地球は、地球温暖化やオゾン層の破壊、森林減少などによる環境の劣化が、深刻な状況になっています。特に、地球温暖化は、私たちの日々の営みから排出される二酸化炭素などの増加による影響があるものと思われます。私たちは、こうした深刻な事態に対処するため、一人ひとりが身近な環境問題に主体的に取り組み、この美しい地球を未来に残すことが大切なのではないでしょうか？
そこで、今月は「環境」について考えてみましょう。

Kankyou

9時15分。環境危機時計は警告



地球の環境悪化による人類存続の危機の度合いを示す「環境危機時計」は、過去最悪の9時15分(平成15年発表)を示し、滅亡時刻の12時まであと2時間45分となりました。これは、地球環境の危機レベルを時刻で表したもので、環境が悪化して地球が滅亡する時刻を12時とした場合の、環境悪化の進行状況を示しています。第1回目の調査は、平成4年に開催され、そのときは「かなり不安」の7時49分でした。

「環境時計」は、民間の研究財団が、地球環境の危機レベルを世界の環境問題研究者や政府、自治体の関係者らに毎年アンケートしているもので、平成15年で12回目となります。



キーワード

「環境月間」

6月5日は環境の日です。これは、1972年6月5日から、ストックホルムで開催された「国連人間環境会議」を記念して定められたものです。

国連では、日本の提案を受けて、6月5日を「世界環境デー」と定めており、日本では「環境基本法」(平成5年)で、「環境の日」と定めています。